

購読のお申し込み  
0120-026-999

配達・集金お問い合わせ  
03-6910-2556

広告のご用命  
042-522-6253

kyo-np.co.jp

# 心のふるさと 祈りのお山 高尾山薬王院

## 多摩

# 流鏑馬に歓声

鎌倉時代からの伝統に準じた流鏑馬が呼び物の行事「町田時代祭り」(東京新聞立川支局など後援)が二十七日、町田市原町田の芹ヶ谷公園であり、四千五百人の来場者でにぎわった。(福岡範行)



疾走する馬上からの(右上)を狙う天野さん。町田市の芹ヶ谷公園で

## 町田時代祭り 芹ヶ谷公園へ4500人来場

流鏑馬は二十〜七十代の射手十三人が登場。百五十坪の直線コースに掲げられた二枚の的を馬で駆け抜けながら狙った。よろいなどを身にまとい、鮮やかに的を射抜く射手たちに観衆は拍手や声援を送った。

射手の一人の会社員天野翔太さん(二七)は八王子市打越町。三年前の町田時代祭りをきっかけに流鏑馬を始めた。「憧れた人たちと同じ舞台に立っているのがうれしい」と去年に続く出場を喜ぶ。

本番では、コースを四回駆け抜けて八枚中七枚に的中させ、歓声を浴びた。

時代祭りは、流鏑馬などの古武術を学ぶNPO法人全日本戸山流居合道連盟の本部が町田市にあることにちなみ、三年前から年に一度開催。抜刀術、砲術などの実演や武者行列もあった。

東京新聞 多摩版

2013年10月28日(月)掲載